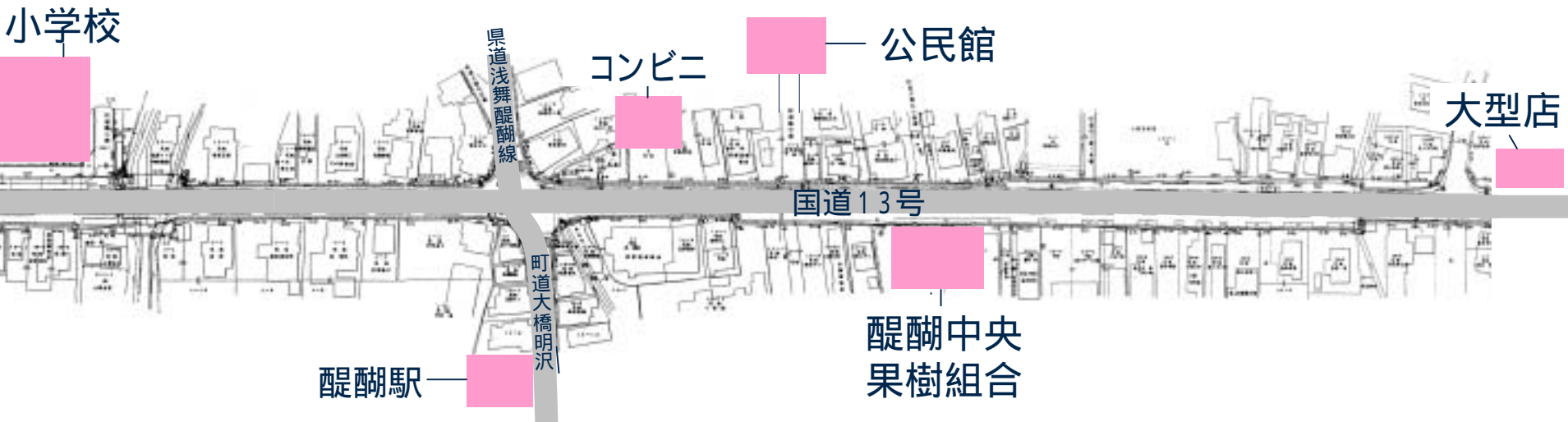


醍醐歩道橋の取り扱い検討の経緯

1. 大橋交差点の渋滞実態
2. 大橋交差点改良事業
3. 醍醐歩道橋の取り扱い

1. 大橋交差点の渋滞実態
(1) 周辺の土地利用

- ・ 学校や公民館などが設置されている地域です。
- ・ 町道大橋明沢線沿道にJR醍醐駅があります。
- ・ 県道浅舞醍醐線は醍醐地区と浅舞地区をつなぐ重要な路線です。
- ・ 国道13号沿道に大型店が位置しています。
- ・ 国道13号沿道に、住宅地があります。



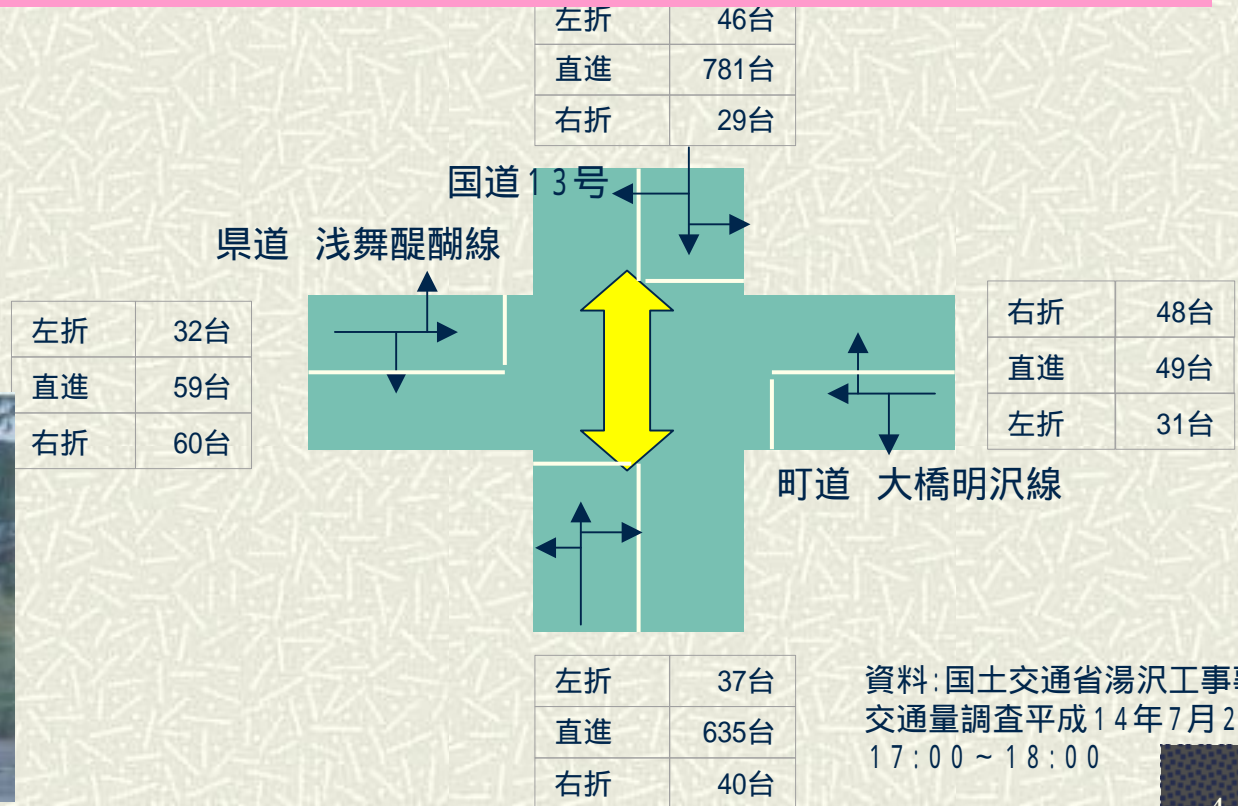
1. 大橋交差点の渋滞実態
(2) 渋滞状況
渋滞の長さや時間



資料: 国土交通省湯沢工事事務所
渋滞長調査平成14年7月2日(火)
16:30~18:00の最大渋滞長

1. 大橋交差点の渋滞実態
 (3) 渋滞の発生する要因
 交差点での車の流れ

- ・国道の直進往來がほとんどを占めています。
- ・国道からの右折車が上り下りとも30～40台あり、渋滞を招いています。

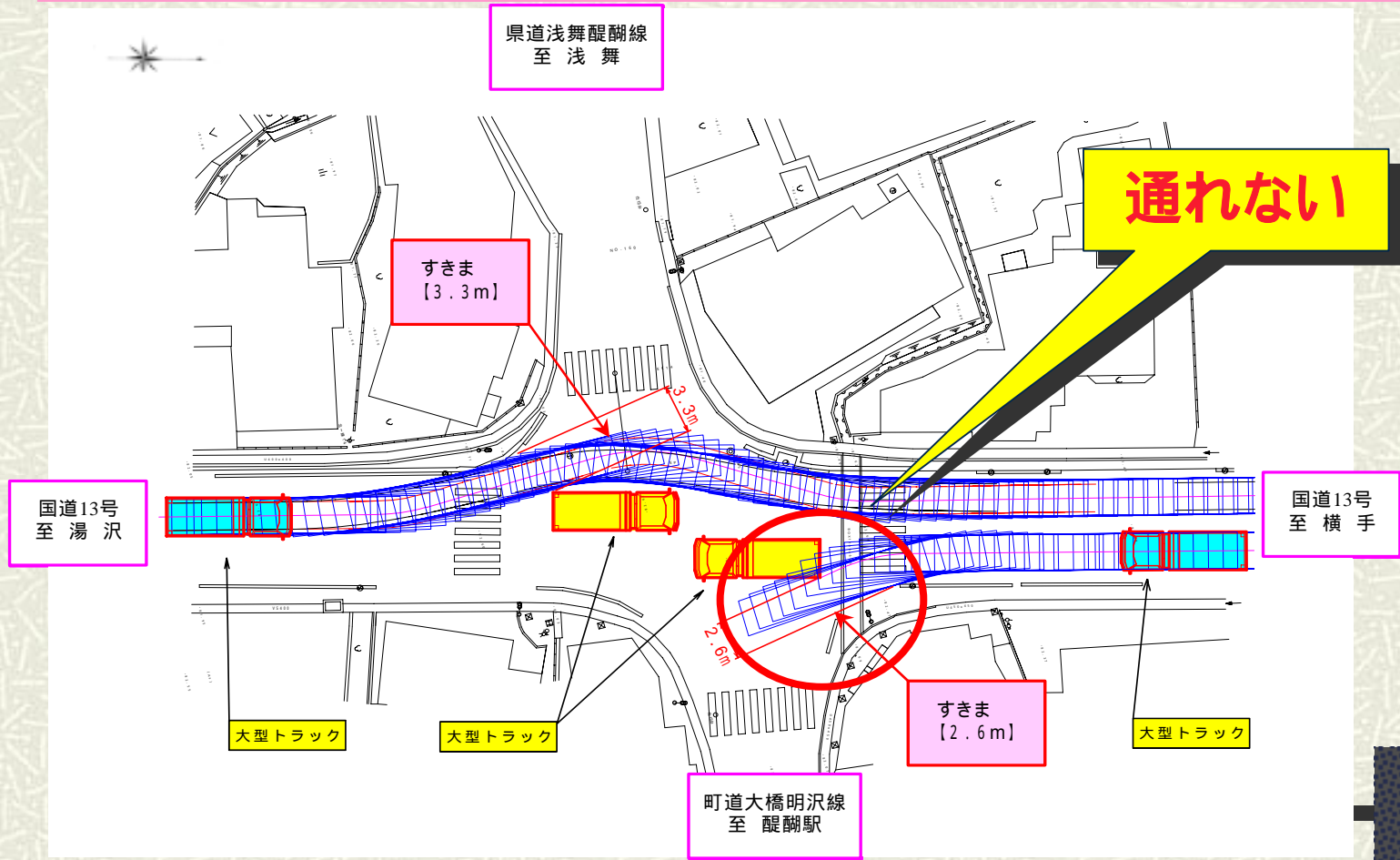


資料:国土交通省湯沢工事事務所
 交通量調査平成14年7月2日(火)
 17:00～18:00

至 山形

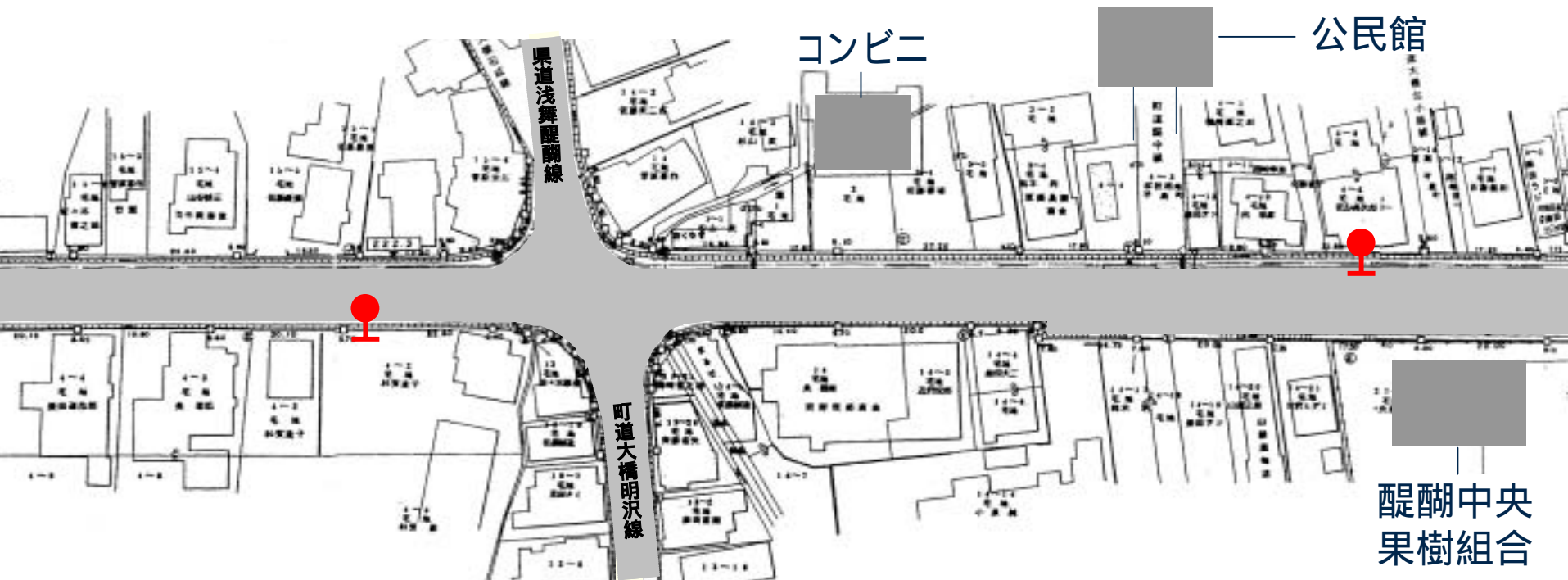
1. 大橋交差点の渋滞実態
- (3) 渋滞の発生する要因
交差点での車の流れ

・交差点が直角に交わっていないので
右折する車両が原因となって、渋滞が発生しています。



1. 大橋交差点の渋滞実態
(3) 渋滞の発生する原因
バス停留所の位置

- ・交差点をはさんで、バス停が有りますが、バスレーンがありません。
- ・17:00～18:00の時間帯には上下6本のバスが走行します。
- ・バスの停車により、後続車の停車が起きます。



2. 大橋交差点改良事業
(1) 大橋交差点渋滞を考える懇談会

・大橋交差点の渋滞をどのようにすべきかについて、道路利用者や地域住民の代表、道路管理者が集まり、「大橋交差点渋滞を考える懇談会」が行われました。



第1回
平成14年10月25日
醍醐公民館

渋滞の実態と暮らしへの影響について



第2回
平成15年1月15日
醍醐公民館

・整備事例の紹介
・対策案に対する意見交換

第3回
平成15年3月13日
醍醐公民館

・修正案の提示
・意見交換

渋滞の実態や問題に関する意見が出され、
交差点改良など渋滞緩和の必要性が示されました。



渋滞緩和対策のポイント

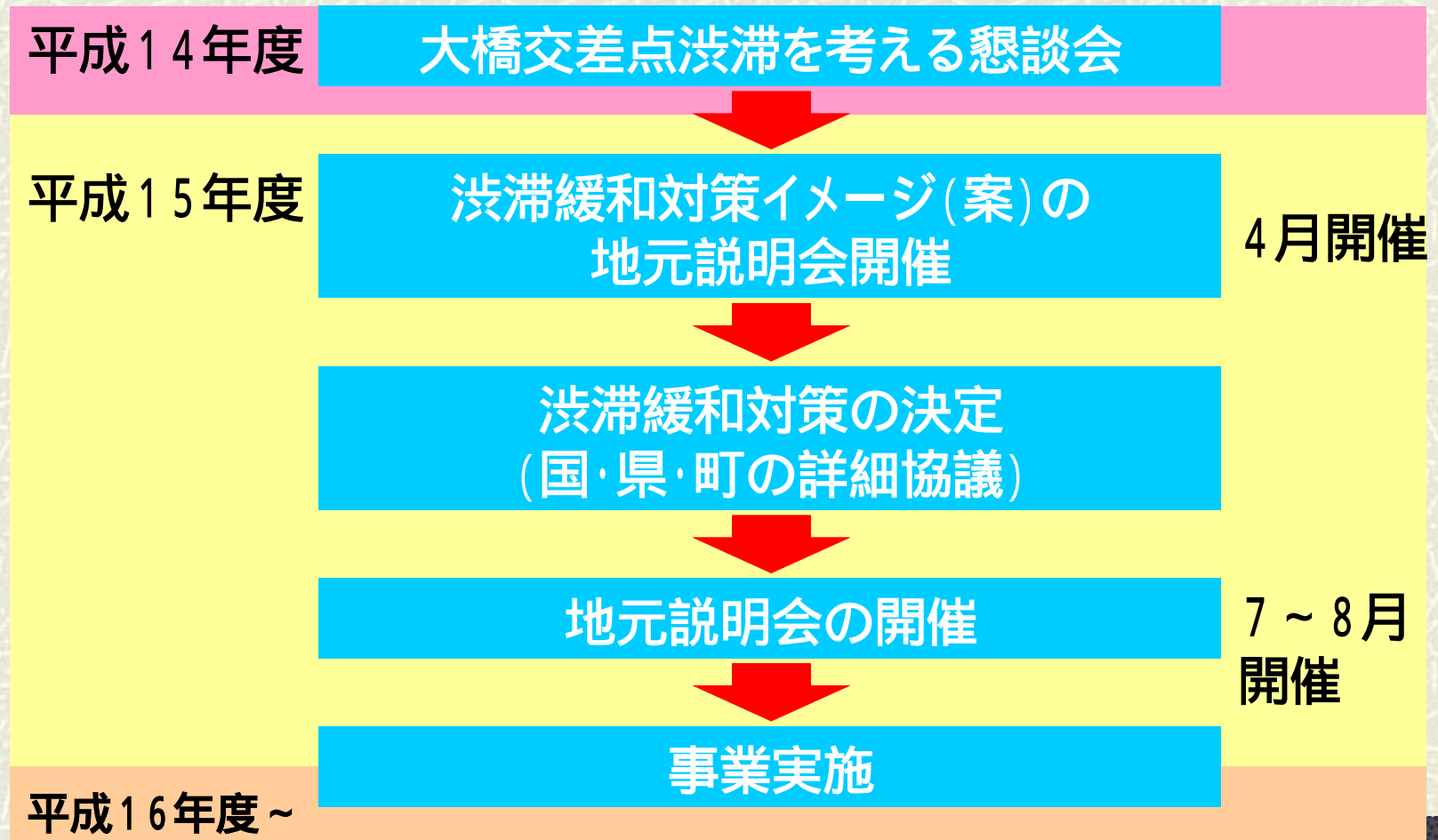
食い違い交差点の解消(国・県・町が協働)
国道13号両側への右折レーン設置
歩道の拡幅(2m 3.5mへ)
交差点たまり部の拡幅
冬季対策(流雪溝)
バスレーンの設置

2. 大橋交差点改良事業 (2) 渋滞緩和対策

大橋交差点渋滞緩和対策イメージ【修正案】



2. 大橋交差点改良事業
(3) 大橋交差点改良スケジュール



3. 醍醐歩道橋への影響 (1) 歩道橋の概要



其	橋名	「醍醐横断歩道橋」
其	歩道橋種別	歩行者専用歩道橋
其	上部工形式	鋼床版単純桁橋
其	支間長	12.0m
其	有効幅員	1.50m
其	架状	跨道（一般国道13号）
其	竣工	昭和44年
其	補修歴	平成12年　ロードヒーティング更新

3. 醍醐歩道橋への影響
(2) 醍醐歩道橋利用実態

利用者合計
171人(内 小学生168人)



醍醐小学校

至 湯沢

国道13号

至 横手

37名
20名

55名
59名

醍醐歩道橋

観測日 平成15年6月18日(水) 7:00~8:00、14:00~17:00

3. 醍醐歩道橋への影響
(3) 大橋交差点改良による醍醐歩道橋への影響

歩道橋の橋脚が車道に残ってしまう
ため、移動しなければなりません。

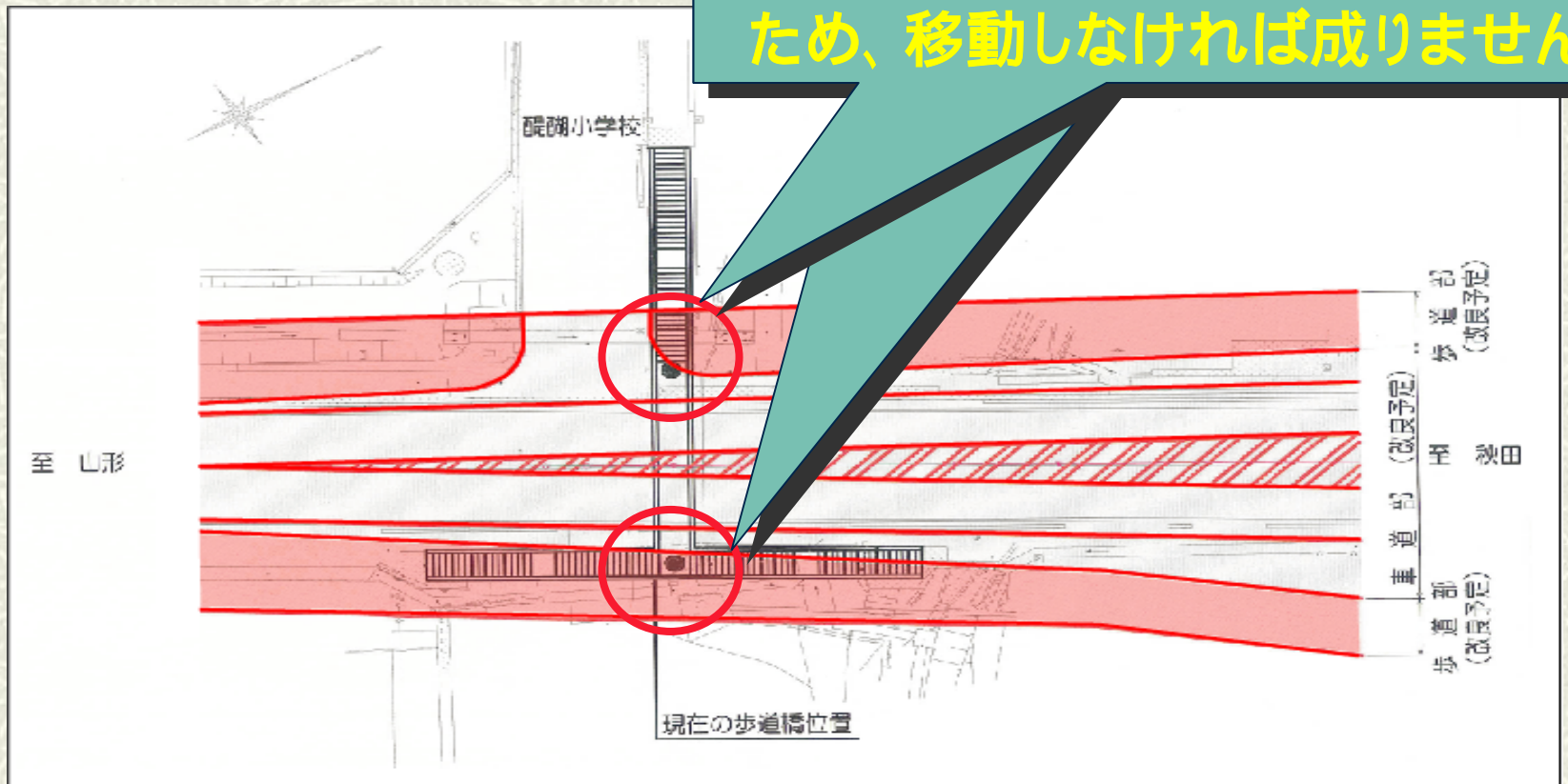


図-1

3. 醍醐歩道橋の取り扱い
(4) 大橋交差点改良による醍醐歩道橋への影響



醍醐小学校

横手方面

車道の拡幅により、
支障となります。

車道の拡幅により、
支障となります。

醍醐歩道橋の取り扱いをどうすべきか？